

平成18年11月 7日

各 位

アイフル株式会社
 代表取締役社長 福田 吉 孝
 (コード番号 8 5 1 5)
 (上場取引所 東証第1部・大証第1部)
 問合せ先 広報部長 香山 健一
 TEL 03-4503-6050(広報部)
 03-4503-6100(IR室)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月16日の決算発表日に公表した平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想の修正

(1) 連結

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	537,925	96,000	52,540
今回修正予想(B)	508,714	20,000	△185,476
増減額(B-A)	△29,211	△76,000	△238,016
増減率(%)	△5.4	△79.2	—
(ご参考)前年同期実績 (平成18年3月期)	549,547	126,964	65,827

(2) 個別

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	322,368	65,000	38,085
今回修正予想(B)	305,864	12,500	△163,442
増減額(B-A)	△16,504	△52,500	△201,527
増減率(%)	△5.1	△80.8	—
(ご参考)前年同期実績 (平成18年3月期)	343,515	94,632	50,381

2. 業績予想修正の理由

(1) 個別業績予想の修正について

収益面において営業貸付金利息収入が当初計画値を下回ることに加え、費用面において利息返還請求に基づく利息返還費用等が増加しております。また、平成18年10月13日付けの日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」の公表内容に基づき当中間会計期間末において、利息返還損失引当金79,757百万円、貸倒引当金120,609百万円を計上しております。その他、貸金業法改正の方向性に鑑み、繰延税金資産の見直しを行っております。

以上の理由により、通期業績予想を修正することとなりました。

(2) 連結業績予想の修正について

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想につきましても同様の理由により修正することとなりました。なお、当中間会計期間末において、利息返還損失引当金98,755百万円、貸倒引当金129,367百万円を計上しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上